都立八王子小児病院の廃止に反対し

多摩地域の小児医療拡充を求める要請

東京都知事　石原慎太郎　殿

【要請趣旨】

東京都は、都立病院の再編で「2007 年度に八王子小児病院・清瀬小児病院・梅が丘病院を廃止し、現在の府中病院に隣接して３病院を統合、衆参機部門を併設した小児総合医療センター（仮称）を整備する計画」を発表しました。

これに対し、八王子市、市議会及び市民は、都立八王子病院の市内での存続・拡充を求め、市民が集めた署名は延べ 14 万人を超えました。

これに対し、2004 年 9 月、東京都は統廃合の時期を 2 年間延長すると発表、同年 10 月の「八王子地域における保健医療に関する検討会まとめ」において、市は、都立八王子小児病院が「八王子地域にとってきわめて重要な役割を果たしており、特に NICU（新生児集中治療室）やドクターカーによる新生児救急医療をはじめ、三次医療に対応できる施設整備、マンパワーの配置など、八王子地域における小児医療にとって欠かすことのできないものであり、同病院の八王子市内での存続を強く主張」しました。

都立八王子小児病院は、障害児に対する継続的な医療に重要な役割を果たし、この病院を頼って転居されてきた家族も少なくはありません。

そのうえ、多摩地域の NICU は、区部と比べて大きく不足しており（年間出生数 1 千人対比で多摩地域 0.8 床、区部 2.2 床）、この格差をなくすことも急がなければなりません。

子どもたちの健康と生命を守るために、やっぱり都立八王子小児病院を残してください。下記の通り要請します。

【要請事項】

1、都立八王子小児病院の廃止をやめ、拡充してください。

2、東京都が責任をもって多摩地域の小児医療を拡充してください。

【呼びかけ団体】　八王子総行動実行委員会

八王子市小門町 63-11　新日本婦人の会八王子支部気付　電話　0426-26-4652

【取り扱い団体】　東京都庁職員労働組合衛生局支部

氏名	住　　所